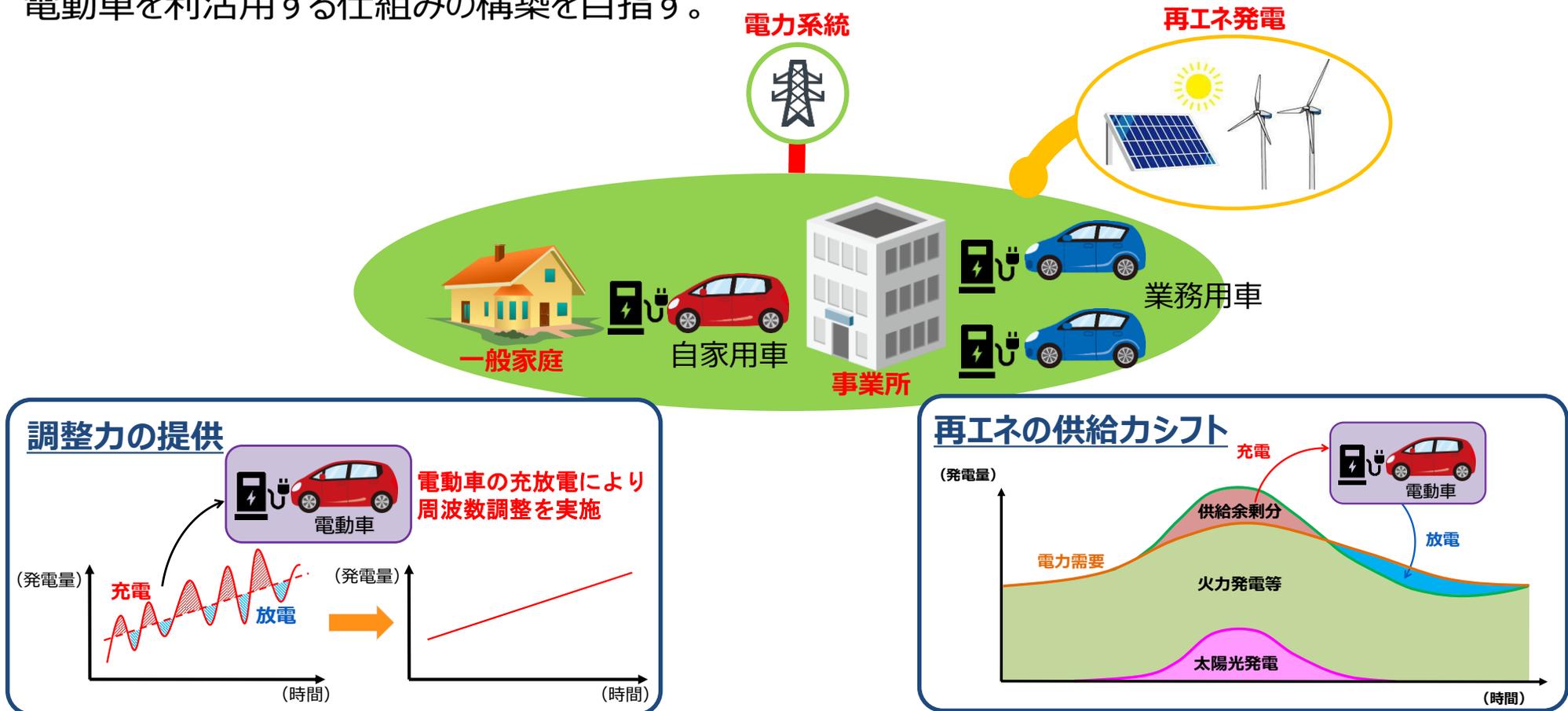


# 実証事業の概要

豊田通商株式会社  
中部電力株式会社

# 実証事業の目的

再エネの普及拡大に伴い、今後、出力変動の増大や余剰電力の発生が想定される。このため、電動車の車載蓄電池を束ねて充放電させることにより、調整力や再エネの供給力シフト等として電動車を利活用する仕組みの構築を目指す。



- 環境負荷の低い電動車の普及、ユーザへの電動車・充放電器の新たな価値の提供
- 新たな調整力リソースの確保、リソース多様化による需給調整コストの低減

**➡ 低炭素社会の実現、電力の安定供給への貢献**

# 実証事業の内容

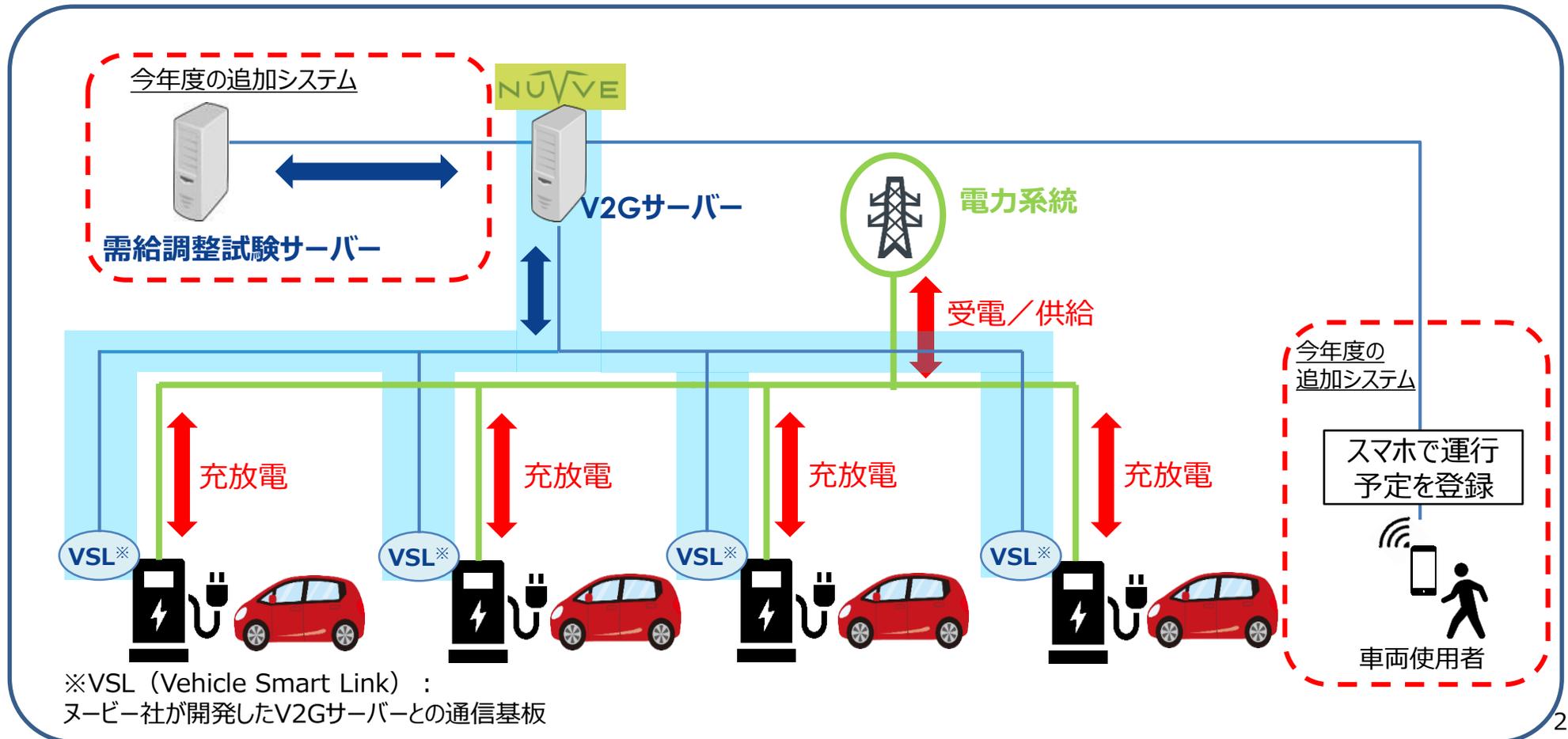
## ・V2G制御システムの構築

- ✓ 愛知県内の駐車施設に電力系統へ供給可能な充放電器を設置。
- ✓ V2Gの需給調整への活用に向けた試験装置の構築と、V2Gサーバーとの通信・制御試験

## ・電力系統への影響評価

- ✓ V2G制御システムからの指令に基づき、調整力としての応動性能を評価。
- ✓ 充放電器から電力系統へ供給することによる影響を評価。

## V2G制御システム…複数台の電動車を充放電制御



# 充放電試験の流れ・実証事業のスケジュール

## ○充放電試験の流れ

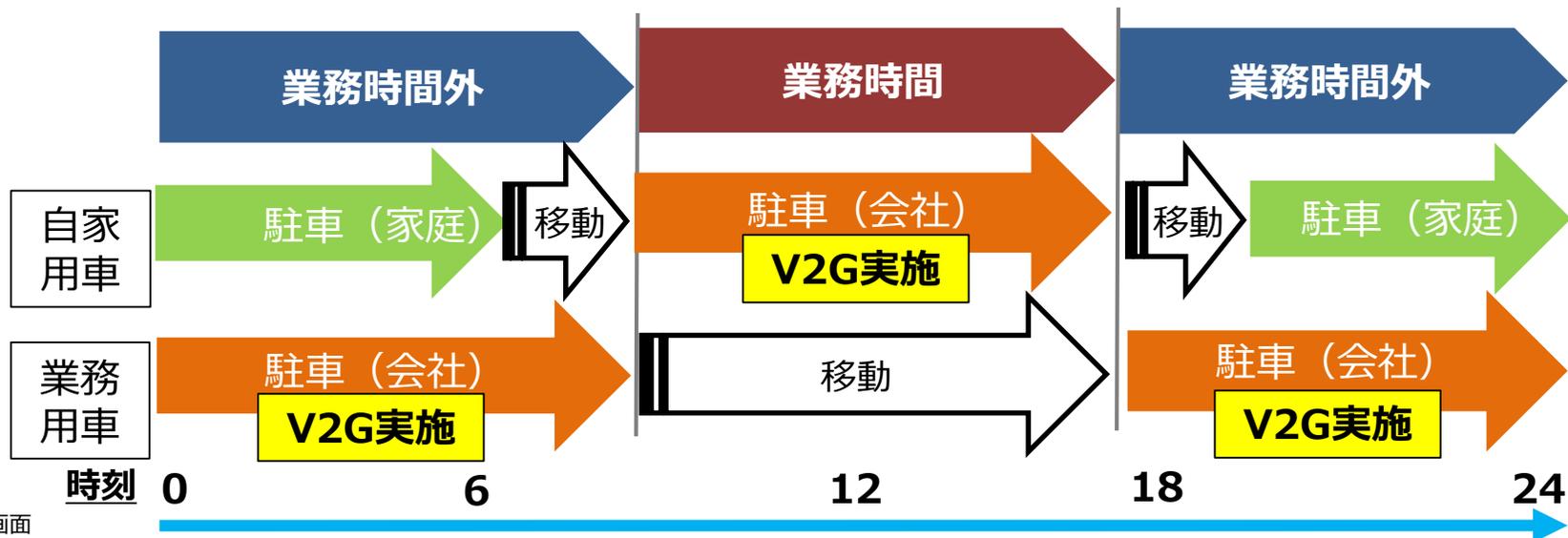


図 ノービー社アプリ 車両状態管理画面

## ○実証事業のスケジュール

	2019年度	
	上期	下期
V2G制御システム・需給調整試験サーバーの開発及び改修	採択後～2019年10月頃	
充放電試験結果分析		2019年10月頃～2020年2月頃
報告書提出		★ 2020年2月頃